



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 ポパール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <https://www.poval.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 孝敏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 黒田 英文
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 052-419-1827

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,562	1.2	313	11.8	336	9.1	236	7.6
2020年3月期第3四半期	2,594	2.9	356	8.1	369	7.7	256	6.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 297百万円 (3.4%) 2020年3月期第3四半期 287百万円 (25.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	89.75	
2020年3月期第3四半期	97.18	

(注) 2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	6,128	5,122	83.3	1,937.90
2020年3月期	6,137	4,903	79.7	1,855.56

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,105百万円 2020年3月期 4,888百万円

(注) 2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		30.00	55.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				15.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2020年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割いたしました。2020年3月期及び2021年3月期の第2四半期末の配当につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2021年3月期の年間の配当予想につきましては、株式分割を行ったことにより単純計算ができないため、表示しておりません。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当予想は30円であり、年間配当予想は5円増配の60円であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,346	3.4	365	18.7	400	15.9	261	27.6	99.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注)2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	2,634,800 株	2020年3月期	2,634,800 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	226 株	2020年3月期	132 株
------------	-------	----------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	2,634,629 株	2020年3月期3Q	2,634,680 株
------------	-------------	------------	-------------

(注)2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、2020年5月下旬の緊急事態宣言解除後から新型コロナウイルス感染症の感染拡大により停止していた経済活動が、自動車業界をはじめとした多くの業界で生産活動が少しずつ回復してまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、事業活動に大きな影響を及ぼす可能性があり依然として不透明なものとなっております。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」「グローバル展開の推進」「成長事業・新規事業推進」「生産性向上」を目標に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、自動車業界を中心に緩やかではありますが先送りされていた受注が戻りつつあるほか、研磨関連の製品が底堅く推移しました。また、原価低減と経費節減に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,562百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は313百万円（前年同期比11.8%減）、経常利益は336百万円（前年同期比9.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は236百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

総合接着・樹脂加工

総合接着・樹脂加工につきましては、自動車業界を中心に緩やかではありますが先送りされていた受注が戻りつつあるほか、研磨関連の製品が底堅く推移しました。以上の結果、売上高は2,117百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

特殊設計機械

特殊設計機械につきましては、新型コロナウイルス感染症による設備投資の先送りや凍結の影響がありました。以上の結果、売上高は444百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて34百万円減少し、6,103百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて449百万円減少し、2,759百万円となりました。これは主に、現金及び預金が330百万円、受取手形及び売掛金が51百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて415百万円増加し、3,343百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が67百万円、土地が166百万円、投資有価証券が209百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて252百万円減少し、981百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて270百万円減少し、596百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が37百万円、未払法人税等が69百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて18百万円増加し、384百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が9百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて218百万円増加し、5,122百万円となりました。これは主に、利益剰余金が157百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月21日の「2021年3月期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,363,633	1,032,766
受取手形及び売掛金	835,083	783,260
商品及び製品	73,450	78,030
仕掛品	604,072	506,962
原材料及び貯蔵品	305,917	343,965
その他	28,558	40,574
貸倒引当金	△1,027	△920
流動資産合計	3,209,688	2,784,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,649,249	1,745,263
減価償却累計額	△1,084,122	△1,112,190
建物及び構築物 (純額)	565,126	633,073
機械装置及び運搬具	1,350,279	1,345,249
減価償却累計額	△1,175,716	△1,196,389
機械装置及び運搬具 (純額)	174,563	148,860
土地	1,428,982	1,595,278
建設仮勘定	4,836	48,200
その他	224,440	224,273
減価償却累計額	△192,331	△197,741
その他 (純額)	32,109	26,532
有形固定資産合計	2,205,618	2,451,945
無形固定資産		
のれん	34,550	23,023
その他	6,279	5,398
無形固定資産合計	40,830	28,422
投資その他の資産		
投資有価証券	532,876	742,033
その他	150,625	121,756
貸倒引当金	△2,186	△637
投資その他の資産合計	681,316	863,152
固定資産合計	2,927,764	3,343,519
資産合計	6,137,452	6,128,160

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	364,386	326,535
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	108,653	39,369
賞与引当金	78,036	42,140
その他	296,257	193,506
流動負債合計	867,333	621,551
固定負債		
役員退職慰労引当金	221,180	230,632
退職給付に係る負債	138,018	146,938
その他	7,072	6,704
固定負債合計	366,271	384,274
負債合計	1,233,604	1,005,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	4,318,689	4,476,115
自己株式	△90	△189
株主資本合計	4,773,540	4,930,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,973	156,014
為替換算調整勘定	42,280	18,649
その他の包括利益累計額合計	115,253	174,663
非支配株主持分	15,053	16,801
純資産合計	4,903,848	5,122,333
負債純資産合計	6,137,452	6,128,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	2,594,837	2,562,672
売上原価	1,518,352	1,577,909
売上総利益	1,076,485	984,763
販売費及び一般管理費	720,367	670,782
営業利益	356,117	313,980
営業外収益		
受取利息	402	183
受取配当金	13,812	15,296
償却債権取立益	2,238	—
助成金収入	—	3,599
その他	3,930	6,345
営業外収益合計	20,383	25,425
営業外費用		
支払利息	84	65
為替差損	6,340	3,033
その他	102	83
営業外費用合計	6,527	3,182
経常利益	369,972	336,224
特別利益		
固定資産売却益	917	394
負ののれん発生益	2,564	—
保険解約返戻金	36,510	—
特別利益合計	39,992	394
特別損失		
固定資産除売却損	83	269
特別損失合計	83	269
税金等調整前四半期純利益	409,882	336,348
法人税等	153,653	98,010
四半期純利益	256,228	238,338
非支配株主に帰属する四半期純利益	177	1,873
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,051	236,464

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	256,228	238,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,397	83,041
為替換算調整勘定	△6,651	△23,756
その他の包括利益合計	31,746	59,284
四半期包括利益	287,975	297,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,824	295,874
非支配株主に係る四半期包括利益	△849	1,747

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,147,525	447,311	2,594,837	—	2,594,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	141	26	167	△167	—
計	2,147,667	447,337	2,595,004	△167	2,594,837
セグメント利益	341,936	82,584	424,520	△68,403	356,117

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

特殊設計機械事業において、第2四半期連結会計期間に株式会社アールエスティ電機工業の株式を取得したことにより、セグメント資産が117,977千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	424,520
セグメント間取引消去	3,303
全社費用（注）	△71,707
四半期連結損益計算書の営業利益	356,117

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(重要な負ののれん発生益)

特殊設計機械事業において、第2四半期連結会計期間に株式会社アールエスティ電機工業の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては2,564千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,117,717	444,954	2,562,672	—	2,562,672
セグメント間の内部 売上高又は振替高	571	4,663	5,234	△5,234	—
計	2,118,288	449,617	2,567,906	△5,234	2,562,672
セグメント利益	316,132	38,941	355,073	△41,092	313,980

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

総合接着・樹脂加工事業において、第2四半期連結会計期間に土地及び、建物を取得したことにより、セグメント資産が276,057千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	355,073
セグメント間取引消去	11,986
全社費用（注）	△53,079
四半期連結損益計算書の営業利益	313,980

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。